

困難な時代に、 新しい力・女性の力に期待します

前参议院議員 郡司 彰



昨年の夏に堂込議員が初登院してから、早1年が過ぎました。その後は緊張の委員会での初質疑や防衛財源確保法での岸田総理との論戦など、多くの経験を重ねてきたことと思います。

振り返って、私の初登院は1998年で、その年は奇しくも堂込さんが社会人としてスタートした年と同じです。

私自身は、被占領下の日本で「戦争を知らない子どもたち」として生まれ、映画「ALWAYS 三丁目の夕日」にあるような高度成長の時代に育った団塊の世代です。

堂込議員はといえば、まさに団塊ジュニア世代にあたり、国際社会がそれまでのモノだけでなく、金融やサービスを含めた時代に入り、後の新自由主義と呼ばれる雇用関係や格差を生じさせた時代となり、社会のゆがみが拡大しています。その意味から、私から堂込議員への交代は、今の時代を表していると思います。

加えて、これからは政治の場でも女性の視点が欠かせない大事な要素です。また堂込カラーのグリーンは環境や生態系に関心を持つ人々のシンボルカラーでもあります。

どうぞこれからも働く者や女性の声を生かす歩みを続けてください。期待し応援しています。



VOL.
10
2023.前期

茨城から日本を笑顔に

どうごみ

堂込まきこ SMILE NEWS



討議資料

日頃のご支援に心より感謝申し上げます。

昨年8月3日臨時国会召集日に初登院して1年、連合茨城をはじめ全ての働く者の代表として、また郡司彰前参议院議員の後継者として恥じないよう無我夢中で活動してまいりました。

本年1月から6月まで開会された第211回通常国会では、財政金融委員会委員として、令和5年度予算案、防衛財源確保法案など新人ながら18回の質疑に立ち、生活者や働く者の立場から質問を行いました。特に防衛財源確保法案については、政府が5年間で総額43兆円程度、GDPの2%程度とする根拠が国民に十分理解されていないこと、安定財源の確保が見通せないことから、透明性ある議論と適正なプロセスをもって進めるべきである、と反対討論を行いました。国民の声とは裏腹に成立ありきで審議を進めてしまう与党の姿勢に、憤りを禁じ得ませんでした。

地元茨城では、ご支援いただいている連合茨城ならびに構成組織、各自治体・団体・地域行事にお招きいただき、ご挨拶と感謝を申し上げながら県内各地を飛び回っております。この間行われた昨年12月の県議会議員選挙、今年4月の統一地方選挙をはじめとする各選挙では、党派を超えた多くの仲間の議員の皆さんと協力関係を築きながら活動させていただきました。

日本の抱える社会的課題を政治的に解決するためには、理論だけでなく働く現場や日常生活の実情に基づいて行動することが重要だと考えています。ご支援いただいている皆さまにしっかりと軸足をおいて、茨城を、日本をどうしていきたいか話し、考える機会を増やしてまいります。議員活動でも労働組合で培ってきた、相手を尊重しながら、課題について協議・交渉し解決に向けて一歩でも前進させる、という姿勢で臨みます。

私を見かけましたら、どうぞお気軽にお声かけください。政治を身近にして、頼られる国会議員として役割を担えるよう、皆さまと共に歩みを進めていきたいと思っています。

茨城から日本を笑顔に！
これからもどうぞよろしくお願いいたします。

参议院議員 堂込 麻紀子

SMILE NEWSは公式ホームページからもダウンロードしてご覧いただけます

発行：笑顔の茨城を創る会 茨城県水戸市梅香2-1-39 茨城県労働福祉会館3階 TEL：029-306-6444 FAX：029-231-2617

皆さまとともに歩みを進めます



どうごみ 堂込まきこの基本政策



① 働くなかまを笑顔に！

誰もが笑顔で安心して働けることができる社会にします！

- ・雇用を守り、コロナ禍で傷んだ事業社会の復元
- ・働き方が選択できて、最低賃金引上げて地域間格差をなくし、誰もが力を発揮できる社会の実現
- ・働く人も生活者（消費者）も共に尊重される社会の実現

② 暮らしを笑顔に！

誰もが安全・安心と思える暮らしを実現し、笑顔あふれる茨城（日本）にします！

- ・医療・介護など、必要なサービスが受けられる地域福祉の充実
- ・子ども・子育て支援の充実、ジェンダー平等の推進
- ・暮らしを守る生活者目線の物価高騰対策

③ 地域を笑顔に！

茨城の魅力を日本に・世界に発信し、笑顔を届けます！

- ・地域の魅力を積極的に発信
- ・特産物を海外へアピールし、輸出促進、販路拡大
- ・地域で頑張る、農林水産業・伝統や技術を活かした産業への支援

どうごみ 堂込まきこプロフィール

1975(昭和50)年9月16日 茨城県阿見町生まれ 47歳
阿見町立阿見第一小学校、阿見町立竹来中学校、茨城県立土浦第二高等学校、流通経済大学社会学部社会学卒業

- 1998年4月 ジャスコ(株)入社(現イオンリテール(株)) 笠間、今市、下妻店などに勤務
- 2012年10月 イオンリテールワークスユニオン中央執行委員
- 北陸信越グループ議長、海外グループ(カンボジア・中国)などを担当
- 2021年10月 連合茨城執行委員、女性委員会幹事、UAゼンセン茨城県支部運営評議員
- 2022年7月 第26回参议院議員通常選挙茨城県選挙区で初当選、参议院財政金融委員会委員

堂込麻紀子茨城事務所

〒310-0022 茨城県水戸市梅香2-1-39 茨城県労働福祉会館3階
TEL：029-306-6444 FAX：029-231-2617

堂込麻紀子国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参议院議員会館607号室
TEL：03-6550-0607 FAX：03-6551-0607



ホームページ



X(旧Twitter)



Facebook

大臣所信に対する質疑



消費者に対し優れた商品を安価に提供してきた小売業界、またそれを求める消費者の行動原理を踏まえ、賃金・物価・企業活動などの好循環を目指すための経済政策運営の必要性の見解を求めました。同時に国民および消費者に近い小売業における定点ヒアリングの実施の可能性なども提案したところ、鈴木大臣は、すでに政府が実施しているヒアリングなどを挙げて理解を求め、それらを継続して経済財政運営に取り組むと述べるに留まりました。

所得税法改正案質疑



NISA制度の抜本的拡充、恒久化を進めるにあたり、投資によるリスクを理解して円滑な資産形成を促進する上でも金融教育の必要性がますます高まると主張、政府が進める金融教育と民間金融機関が行う金融教育が連携し整合性が取れているかを確認しました。金融庁からは、様々な主体により様々な地域で金融教育が行われており、一定の連携をはかっているが、中立的な立場から金融経済教育を提供する「金融経済教育推進機構」を設置する旨の答弁がありました。

予算委員会委嘱審査



デジタル田園都市国家構想と地方インフラ再構築について、国民生活の安心・安全を支える生活基盤のインフラ再構築なくしてはデジタル田園都市国家構想は描けない、国の十分な財政上の措置が必要ではないかと質しました。鈴木大臣は指摘の通り重要な課題であると認識しており、令和5年度予算において公共事業関係費全体で前年度比26億円増の6兆6百億円の予算を確保していることを述べました。

関税定率法改正案質疑



茨城空港の国際線再開の例を挙げ、地方空港におけるコロナ禍以降の環境変化や国内のニーズの捉え方、あるいは地方空港を含めたインバウンド回復に対する税関の取り組みについて質問しました。国土交通省は、航空需要を含む社会経済活動がコロナ禍から回復していると同時に、人手不足に直面していると認識しており、今年度の補正予算を活用し、採用活動・人材育成・業務効率化などの支援を実施し空港業務の後押しをしていきたいと述べました。

防衛財源確保法案質疑



財政健全化について歳出増を抑えることがかなり難しい状況にあることを踏まえ、それにどのように取り組むのかを問いました。鈴木大臣はコロナ対応に伴う補正予算の編成などにより債務残高対GDP比が250%を超えるなど世界最悪の水準にあり厳しさを増している状況を鑑み、新型コロナウイルスの対応から平時への移行を図りつつ同時に少子高齢化の進展を踏まえるなどして全世代型の社会保障への転換などにより財政健全化を進めると述べました。また、岸田総理大臣に対し、国家安全保障戦略において我が国の平和と安全・繁栄・国民の安全さらに国際社会との共存共栄を含む国益を守っていかなければならないといった考えの下で反撃能力が導入されることになっているのは、1959年の当時伊能防衛庁長官の答弁による「仮定の事態を超えた危機の状況」であるという認識なのかと指摘したところ、当時は他に手段があるため反撃能力の保有は考えていないとの発言であったと認識しており、現在では既存のミサイル防衛だけでは完全に対応することが難しいことなどを踏まえ反撃能力の保有を決定したと説明しました。

防衛財源確保法案質疑 反対討論

討論とは？
採決の前に、議題となっている案件について賛成か反対かの自分の意見を述べることです

5年間の防衛力整備の水準に係る金額である「43兆円程度」とGDPの「2%」の根拠についての説明が不十分であること、恒久的な施策であるべき財源確保策が、必ずしも安定財源を確保できるものとはなっていないこと等を指摘し、反対の立場で討論を行いました。この問題点は多くの議員が取り上げ、議論を重ねてきたにもかかわらず、疑問を払拭できるには至ってはいません。討論の結びでは、国民への理解を求めるのであれば正々堂々と透明性ある議論とプロセスをもってすべきであると申し述べました。



初当選



初登壇



財政金融委員会



働く仲間と意見交換



臨時国会・決意を語り合う



つくば市戦没者追悼式



JAM北関東茨城南部総会



茨城交通定期大会



財政金融委員会初質疑



連合茨城定期大会



中央地協定期総会



拉致被害者国民大集会



阿見町戦没者追悼式



私学の集い



北茨城市出初式



笠間市新年賀詞交歓会



電機茨城新春の集い



NCCU厚生労働省要請



連合茨城総決起集会



郡司彰氏叙勲祝賀会



拉致被害者救出署名提出



日立市長選挙



水戸市長選挙



水戸市議会議員選挙



水戸市議会議員選挙



米作り体験



国立印刷局視察



鈴木財務大臣質疑



浜田防衛大臣質疑



福島地方公聴会



国会見学



ふるさと未来21研究会



霞ヶ浦地区水防訓練



The迎賓館倶楽部別邸オープニング



霞ヶ浦駐屯地記念行事

